

令和2年度 事業報告及び決算

《令和2年度事業報告》

1. 環境保全整備事業

(1) 植樹活動支援事業

- ・全国48ヶ所で約11千本植樹（累計で119万本）。
- ・地方自治体、市民団体、NPO等と連携し、また三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券の拠点の紹介を通じて、地域社会貢献として相応しい樹木寄贈案件を推進。
- ・寄贈対象分野は、水源・河川流域、及び学校、公園等公共施設を重視。

寄贈対象	件数	本数
福祉施設	4ヶ所	539本
公園・広場	7ヶ所	686本
学校・幼稚園	12ヶ所	841本
水源・河川流域	4ヶ所	3,010本
里山保全	14ヶ所	3,932本
病院・その他公共	7ヶ所	1,684本
合計	48ヶ所	10,692本

○主要案件：

栃木県「足尾に緑を育てる会」、川崎市「市民150万本植樹運動」、愛知県「どんぐり交流会植樹祭」、京都市「小倉山森林再生事業」、大阪府「ゆめみヶ丘岸和田まちづくり協議会」、福井県鯖江市「NPO法人エコプラザさばえ」等

○東日本大震災復興支援案件：

仙台市「ふるさとの杜再生プロジェクト」、岩手県「桜ライン311」

(2) 学校ビオトープづくり支援事業

- ・専門指導員を擁する(公財)日本生態系協会(対象地域:全国)、ビオトープ・ネットワーク中部(東海)、(公財)埼玉県生態系保護協会(関東)と提携し、以下の学校で実施。
- ・埼玉県／熊谷市立熊谷西小学校、所沢市立西富小学校、保育園ハニーガーデン、千葉県／船橋夏見特別支援学校、愛知県／瀬戸市立掛川小学校、岡崎市立生平(おいだいら)小学校、名古屋市立第一幼稚園、大阪府／八尾市立桂小学校、福岡県／(学法)さわら学園あたごはま幼稚園、宮崎県／(社福)相愛会相愛保育園 の10校。
累計で154校。

(3) 里山保全支援事業

- 新規支援先：神奈川県横浜市「鴨居原市民の森愛護会」(令和2年度～4年度)
：千葉県松戸市「囲いやま森の会」(同上)

○現在の支援先7ヶ所：

- ・愛知県豊田市「とよた自然わくわくクラブ」(最終年度 年度活動回数 32 回／1 回当たり参加人数 10 名)、大阪府茨木市「鉢伏山森づくりの会」(最終年度 26 回／11 名)、静岡県掛川市「子供の森支援の会」(最終年度 31 回／9 名)、神奈川県川崎市「水沢森人(もりんど)の会」(12 回／30 名)、大阪府東大阪市「東大阪フォレストクラブ」(9 回／11 名)、神奈川県横浜市「鴨居原市民の森愛護会」(24 回／22 名)、千葉県松戸市「囲いやま森の会」(24 回／10 名)

2. 環境教育事業

(1) 「みどりの絵コンクール」の開催

- ・第45回「みどりの絵コンクール」は、「みどりの絵」「わたしが守りたい身近な自然」の両部門に全国から2万3,000点の応募あり(累計約143万点)。
- ・一次審査(10/9)、本審査(10/23)を経て、環境大臣賞を含む最優秀賞9点、優秀賞32点、入選358点を選定。今年是最優秀賞受賞者と家族が出席して行う表彰式は開催せず。

○入賞作品の展示状況

- ・12月に、毎日新聞全国紙や毎日小学生新聞に最優秀賞9点を掲載。また、ホームページ上に入賞者の全氏名と最優秀賞9点及び優秀賞32点を掲載。
- ・三菱UFJ銀行の営業拠点を活用して第44回入賞作品を展示～名古屋営業部(8/11～8/28)

(2) 大学向け寄附講座の開講

- ・筑波大学の3年目講座開講(全学3・4年生対象)

【前期・春学期】

- ・講義科目：「地球環境変動と地球規模課題の科学論」
～受講登録者数約100名、10講義(4月～6月)～オンライン授業
- ・実習科目：コロナ感染症対策のため中止

【後期・秋学期】

- ・講義科目：「環境変動影響と持続可能社会構築の科学技術論」
～受講登録者数約50名、10講義(10月～12月)～オンライン授業
- ・実習科目：コロナ感染症対策のため中止

【公開シンポジウム】

- ・国内・国際シンポジウム：コロナ感染症対策のため中止

(3) 地球環境問題映画会の開催

- ・名古屋(7月)、大阪(8月)ともコロナ感染症対策のため中止

(4) 啓発図書の発行

○既存図書提供

- ・「樹の本」等の図鑑シリーズ 500冊、中部関連ガイドブック 100冊 等

3. 体験活動事業

(1) 水源の森事業～ 公益的機能を重視した市民参画型の森づくり

- ・今年度は公募の「自然ふれあい楽習」3回を含む計4回の開催を計画するも、いずれもコロナ感染症対策のため中止。

(2) 東海地区3県みどりの少年団「サマージャンボリー」の開催

- ・第45回サマージャンボリーを、国土緑化推進機構、愛知・三重・岐阜3県の緑化推進委員会及び協会との共催で、8月に岐阜県郡上市「郡上八幡自然園」で開催を予定するも、コロナ感染症対策のため中止。

なお、令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しないものとします。

以上

令和2年度正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
I.一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	13,619,002	14,046,816	▲ 427,814	償却原価額+35,360円
受取寄付金	55,000,000	55,000,000	0	
雑収益	2,321	2,700	▲ 379	
経常収益計	68,621,323	69,049,516	▲ 428,193	
(2) 経常費用				
① 事業費				
環境保全整備事業	22,832,277	23,483,632	▲ 651,355	
樹木寄贈費	11,287,879	10,663,118	624,761	
里山保全助成金	2,100,000	2,100,000	0	
学校ビオトープ助成金	2,222,907	1,604,609	618,298	
学校ビオトープ指導料	250,000	175,000	75,000	
給与手当	5,667,384	6,788,783	▲ 1,121,399	
法定福利費	902,128	1,046,654	▲ 144,526	
旅費交通費	184,369	741,159	▲ 556,790	
諸謝金	180,000	180,000	0	
雑費	37,610	184,309	▲ 146,699	
環境教育事業	20,072,506	24,927,258	▲ 4,854,752	
大学向寄附講座助成金	3,000,000	4,000,000	▲ 1,000,000	
給与手当	3,234,051	3,982,302	▲ 748,251	
法定福利費	510,937	610,101	▲ 99,164	
旅費交通費	49,520	250,290	▲ 200,770	
通信運搬費	2,174,093	2,079,867	94,226	
臨時雇賃金	626,000	737,000	▲ 111,000	
印刷製本費	1,033,385	1,004,137	29,248	
委託費	1,912,818	1,987,390	▲ 74,572	
後援負担金	550,000	540,000	10,000	
賞品費	4,477,304	4,620,267	▲ 142,963	
会場費	963,803	1,419,652	▲ 455,849	
表彰者旅費交通費	0	711,480	▲ 711,480	
備品・消耗品費	48,147	432,851	▲ 384,704	
賃借料	75,600	775,104	▲ 699,504	
広告宣伝費	240,460	320,328	▲ 79,868	
上映会場使用費	0	119,020	▲ 119,020	
諸謝金	970,000	970,000	0	
雑費	206,388	367,469	▲ 161,081	
体験活動事業	4,411,120	8,097,172	▲ 3,686,052	
サマージャンボリー負担金	0	750,000	▲ 750,000	
給与手当	3,332,136	3,729,810	▲ 397,674	
法定福利費	532,359	583,188	▲ 50,829	
旅費交通費	32,156	1,045,208	▲ 1,013,052	
臨時雇賃金	18,000	314,000	▲ 296,000	
委託費	430,000	573,200	▲ 143,200	
備品・消耗品費	36,540	235,522	▲ 198,982	
貸切バス費	0	460,360	▲ 460,360	
支払保険料	0	62,274	▲ 62,274	
雑費	29,929	343,610	▲ 313,681	
事業費計	47,315,903	56,508,062	▲ 9,192,159	
② 管理費				
役員報酬	921,944	1,612,908	▲ 690,964	
給与手当	4,908,033	6,153,798	▲ 1,245,765	
法定福利費	905,223	1,100,549	▲ 195,326	
旅費交通費	38,751	243,058	▲ 204,307	
通信運搬費	333,875	433,611	▲ 99,736	
備品・消耗品費	265,620	1,150,264	▲ 884,644	
賃借料	1,489,350	1,475,982	13,368	
会議費	108,957	337,536	▲ 228,579	
監査報酬	660,000	648,000	12,000	
諸会費	176,600	183,400	▲ 6,800	
雑費	109,082	372,652	▲ 263,570	
管理費計	9,917,435	13,711,758	▲ 3,794,323	
経常費用計	57,233,338	70,219,820	▲ 12,986,482	
当期経常増減額	11,387,985	▲ 1,170,304	12,558,289	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	11,387,985	▲ 1,170,304	12,558,289	
一般正味財産期首残高	294,547,451	295,717,755	▲ 1,170,304	
一般正味財産期末残高	305,935,436	294,547,451	11,387,985	
II. 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	19,057,088	19,479,915	▲ 422,827	償却原価額+42,869円
受取寄付金	55,000,000	55,000,000	0	
一般正味財産への振替額	▲ 67,483,975	▲ 67,907,393	423,418	
当期指定正味財産増減額	6,573,113	6,572,522	591	
指定正味財産期首残高	1,836,646,334	1,830,073,812	6,572,522	
指定正味財産期末残高	1,843,219,447	1,836,646,334	6,573,113	
III. 正味財産期末残高	2,149,154,883	2,131,193,785	17,961,098	

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I.資産の部			
1.流動資産			
現金預金	44,057,802	32,979,538	11,078,264
前払金	0	0	0
未収金	6,287,218	6,012,857	274,361
流動資産合計	50,345,020	38,992,395	11,352,625
2.固定資産			
(1)基本財産			
定期預金(指定正味財産)	91,262,389	119,732,145	▲ 28,469,756
定期預金(一般正味財産)	829,400	829,400	0
有価証券(指定正味財産)	1,751,957,058	1,716,914,189	35,042,869
有価証券(一般正味財産)	241,938,127	241,902,767	35,360
基本財産合計	2,085,986,974	2,079,378,501	6,608,473
(2)特定資産			
分収育林「水源の森」	12,822,889	12,822,889	0
特定資産合計	12,822,889	12,822,889	0
固定資産合計	2,098,809,863	2,092,201,390	6,608,473
資産合計	2,149,154,883	2,131,193,785	17,961,098
II.負債の部			
1.流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2.固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III.正味財産の部			
1.指定正味財産			
寄付金	1,843,219,447	1,836,646,334	6,573,113
指定正味財産合計	1,843,219,447	1,836,646,334	6,573,113
(うち基本財産への充当額)	(1,843,219,447)	(1,836,646,334)	(6,573,113)
2.一般正味財産	305,935,436	294,547,451	11,387,985
(うち基本財産への充当額)	(242,767,527)	(242,732,167)	(35,360)
(うち特定資産への充当額)	(12,822,889)	(12,822,889)	0
正味財産合計	2,149,154,883	2,131,193,785	17,961,098
負債及び正味財産合計	2,149,154,883	2,131,193,785	17,961,098

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- ① 有価証券の評価基準及び評価方法
保有している有価証券は全て満期保有であり、その評価基準は償却原価法(定額法)を採用している。
- ② 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産……定率法を採用している。
- ③ 消費税等の会計処理
税込方式を採用している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高 (単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金(指定正味財産)	119,732,145	91,262,389	119,732,145	91,262,389
定期預金(一般正味財産)	829,400	829,400	829,400	829,400
有価証券(指定正味財産)	1,716,914,189	250,022,268	214,979,399	1,751,957,058
有価証券(一般正味財産)	241,902,767	35,360	0	241,938,127
小計	2,079,378,501	342,149,417	335,540,944	2,085,986,974
特定資産				
分収育林「水源の森」	12,822,889	0	0	12,822,889
小計	12,822,889	0	0	12,822,889
合計	2,092,201,390	342,149,417	335,540,944	2,098,809,863

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳 (単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金(指定正味財産)	91,262,389	91,262,389	0	0
定期預金(一般正味財産)	829,400	0	829,400	0
有価証券(指定正味財産)	1,751,957,058	1,751,957,058	0	0
有価証券(一般正味財産)	241,938,127	0	241,938,127	0
小計	2,085,986,974	1,843,219,447	242,767,527	0
特定資産				
分収育林「水源の森」	12,822,889	0	12,822,889	0
小計	12,822,889	0	12,822,889	0
合計	2,098,809,863	1,843,219,447	255,590,416	0

5. 担保に供している資産

該当なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

7. 保証債務等の偶発債務

該当なし

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 (単位:円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
国債	171,895,185	174,996,160	3,100,975
地方債	0	0	0
社債	1,822,000,000	1,840,915,720	18,915,720
合計	1,993,895,185	2,015,911,880	22,016,695

※銘柄別の内訳は、財産目録の欄外脚注をご参照下さい。

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産運用益の振替額	12,483,975
受取寄付金の振替額	55,000,000
合計	67,483,975

11. 金融商品の状況に関する注記

- ① 金融商品に対する取組方針
当財団は、公益目的事業及び管理業務の財源の相当部分を運用益によって賄うため、債券により資産運用を行っている。
なお、仕組債等の投機的取引は行わない方針である。
- ② 金融商品の内容及びそのリスク
投資有価証券は、円建て債券であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスク等にさらされている。
- ③ 金融商品に係わるリスク管理体制
○ 資金運用規定に基づく取引
金融商品の取引は、当財団の資金運用規定に基づき行っている。
○ 信用リスク及び市場価格変動リスクの管理
円建て債券については、発行体の信用状況及び時価を定期的に把握し、理事長に報告している。
金融商品の明細や運用状況については、理事会に報告している。

以上

附属明細書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している

2. 引当金の明細

該当なし

以上

財産目録
令和3年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金預金	普通預金	運転資金	24,057,802	
		三菱UFJ銀行東京営業部			
	定期預金	三菱UFJ銀行東京営業部	運転資金	20,000,000	
	未収金		利付国債等の未収利息	6,287,218	
流動資産合計				50,345,020	
(固定資産)	基本財産	定期預金(指定正味財産)	三菱UFJ銀行東京営業部	公益目的保有財産、及び公益目的事業に必要な管理業務の用に供する財産であり、運用益の60%を公益目的事業、40%を管理業務の財源としている	91,262,389
		定期預金(一般正味財産)	三菱UFJ銀行東京営業部		829,400
		有価証券(指定正味財産)	利付国債他(注1)		1,751,957,058
		有価証券(一般正味財産)	利付国債他(注2)		241,938,127
	特定資産	分収育林「水源の森」	群馬県利根郡みなかみ町藤原大利根 国有林64林班い、ろ、は小班	公益目的保有財産であり、体験活動事業である「水源の森」事業に使用されている	12,822,889
固定資産合計				2,098,809,863	
資産合計				2,149,154,883	
流動負債合計				0	
固定負債合計				0	
負債合計				0	
正味財産				2,149,154,883	